

各 位

長崎大学人文社会科学域長
赤石 孝次 (公印省略)

教員の公募について

謹啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび長崎大学人文社会科学域（経済学系）では、下記の要領により教員を公募しますので、お知らせいたします。

本学域（経済学系）では、学部教育において、「国際ビジネスプログラム」と「ビジネス実践力育成プログラム」を実施しています。これらのプログラムへの参画に意欲のある方の応募を望みます。

長崎大学は男女共同参画を推進していますので、女性研究者の積極的な応募を歓迎します。また、全学で敷地内禁煙となっており、受動喫煙から学生と教職員を守るために、喫煙する方の採用は見送らせていただいておりますが、採用後の禁煙を誓約していただける場合は、この限りではありません

敬具

記

- 1 所属
長崎大学人文社会科学域（経済学系）
- 2 職名及び人員
准教授もしくは助教 1名
- 3 担当科目等
経済学部において、「企業論」（中小企業や地域企業について取り扱うことが望ましい）、各種演習等。
大学院（経済学研究科）において「企業論」に対応する科目等を担当。
教養教育科目（社会科学分野）等をローテーションで分担。
（注）経済学部・経済学研究科は昼夜開講制（経済学研究科は一部を土曜開講）
- 4 採用予定日
令和3年10月1日（以降のできるだけ早い時期）
- 5 応募資格（准教授）
 - 教育研究歴：3年以上（博士後期課程を含む）

- 研究業績：公刊論文7編以上（5年以内3編以上）。うち3編以上は審査制の学術雑誌およびそれと同等以上の全国的学術雑誌であること（5年以内1編以上）を含む。
- 上記に加え、
 - (1) 採用時点で博士号取得済みであること
 - (2) 研究代表者として科学研究費補助金を2件以上（5年以内1件以上）獲得していること

6 応募資格（助教）

- 教育研究歴：原則として3年（博士後期課程を含む）
- 研究業績：公刊論文3編以上（5年以内2編以上）。うち1編以上は審査制の学術雑誌およびそれと同等以上の全国的学術雑誌であること（5年以内1編以上）を含む。
- 上記に加え、
 - (1) 採用時点で博士号取得済みであること
 - (2) 採用予定時点から過去5年間の間に、研究代表者として科学研究費補助金を最低1件獲得していること
 - ※（1）（2）の双方を満たしている者は「任期の定めのない助教」として審査を行う。
 - ※（1）（2）の双方もしくはいずれかを満たしていない者については「5年間のテニュアトラック制度の助教」として審査を行う。

7 応募に必要な書類

- (ア) 履歴書（別記様式第1号）
- (イ) 研究業績書（別記様式第2号）
- (ウ) 教育業績書（別記様式第3号）
- (エ) 研究概要（別記様式第4号）
- (オ) 獲得した外部資金のリスト（別記様式第6号）
- (カ) 学位記の写 1通

(注1) 指定様式は、本学部のホームページから取得してください。

http://www.econ.nagasaki-u.ac.jp/info/public_offering.html

(注2) 研究業績書に記載した「著書、学術論文等」のうち、主要業績（5点以内）に○を付し、それぞれ3部ずつ（コピー可）添付してください。

提出書類は原則返却しません。個人情報保護法に基づき厳重に管理し、選考終了後は責任を持って廃棄処分いたします。

なお、提出書類の返却を希望する場合はその旨記載し、返却先を記入した着払い用の送付票を同封してください。

(注3) 公刊予定業績については、「掲載証明書」あるいは「出版予定証明書」を添付してください。

8 応募の締切日

令和2年11月30日（月）17時必着

9 応募書類の提出先

〒850-8506

長崎県長崎市片淵4丁目2-1

長崎大学経済学部総務係 宛

(注) 封筒の表に「教員応募(企業論)書類在中」と朱書し、書留で郵送してください。

1 0 追加資料について

選考過程において、模擬講義・面接(旅費は応募者負担)を行う場合があります。

対象者には、担当者より連絡のうえ、「シラバス」「教育・研究上の抱負」等の追加資料の提出を求めます。

1 1 勤務形態

常勤、裁量労働制、長崎大学就業規則による。

1 2 待遇

年俸制、長崎大学職員給与規程等による。

1 3 問い合わせ先

長崎大学経済学部総務係

TEL 095-820-6304

FAX 095-820-6370

E-mail ecso@ml.nagasaki-u.ac.jp